

サポートブログ過去掲載記事

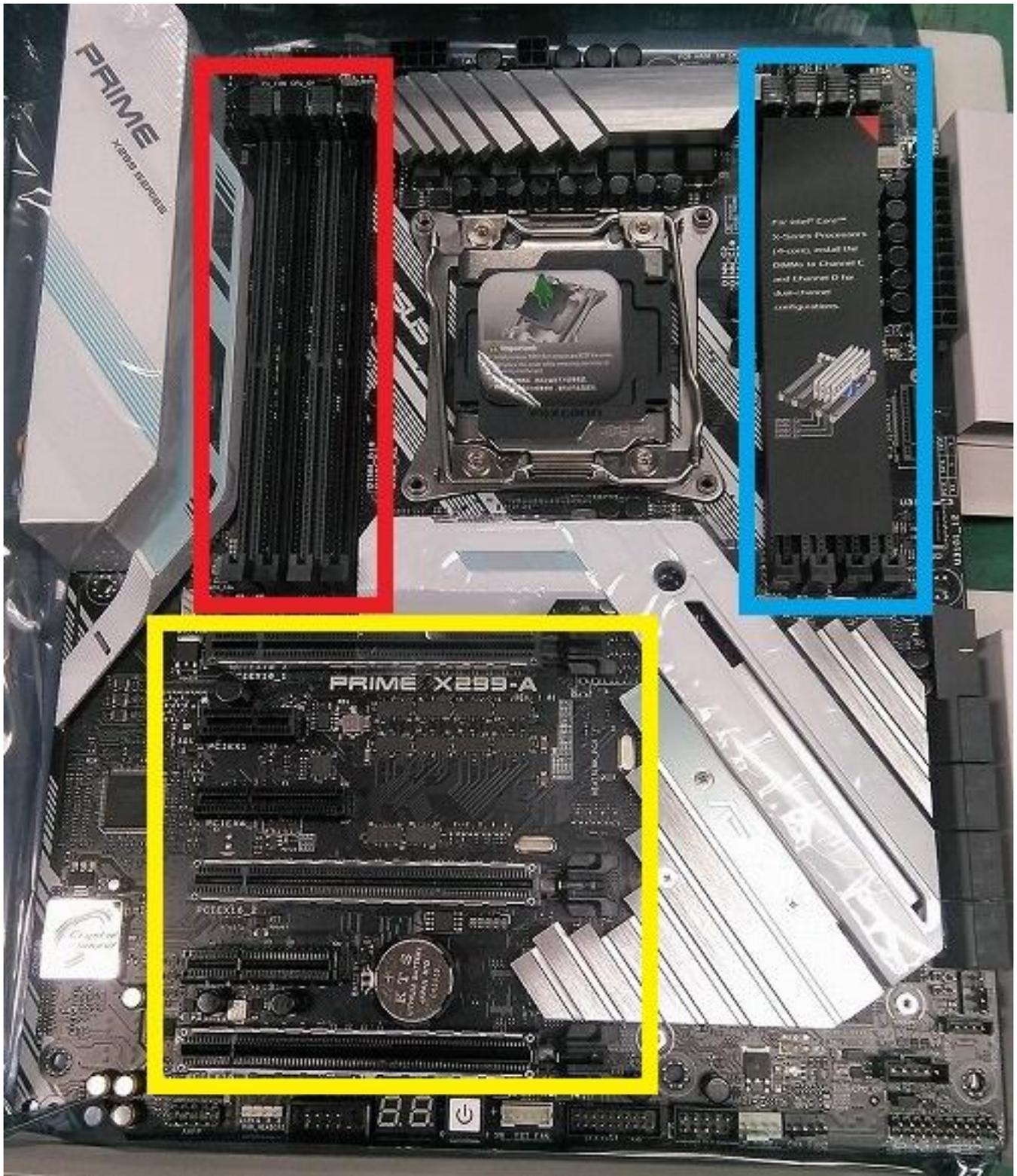
[20170725]Core X対応マザーボードはメモリ・PCI Expressスロット等の仕様に注意しよう

Core X対応マザーボードはメモリ・PCI Expressスロット等の仕様に注意しよう

7月14日に発売されたIntel Core XシリーズCPUですが、対応マザーボードでは、CPUによっては使用できないメモリスロットやデータ転送速度の変わるPCI Expressスロット、排他利用になる各種端子があります。

メモリスロットについては見た目にもわかりやすく、**4コアのCPUを使用した場合、メモリスロットは半分しか使用できません。**
すべてのメモリスロットを使用する場合、6コア以上のコアのCPUを使用する 必要があります。下記マザーボードの場合、4コアのCPUでは青で囲んだスロットしか動作せず、赤で囲んだスロットは6コア以上のCPUが必要です。

サポートブログ過去掲載記事



マザーボードの例 (ASUS PRIME X299-Aの場合)

また、上記画像では黄で囲んでいるPCI Expressスロットはマザーボードによって仕様が異なり、マニュアルにCPUごとに詳しく記載されています。

このマザーボードの場合、下記画像のようにPCI Expressスロットのほか、SATA端子も一部排他利用になっていることがわかります。

サポートブログ過去掲載記事

No.	スロット名	スロット動作		
		44レーンCPU	28レーンCPU	16レーンCPU
1	PCIEX16_1	x16	x16	x16/x8
2	PCIEX1_1	x1*	x1*	x1*
3	PCIEX4_1	x1	x1**	x1**
4	PCIEX16_2	x16	x8	-/x8
5	PCIEX4_2	x4***	x4***	x4***
6	PCIEX16_3	x8	x1**	x1**

- * USB 3.1 Gen 2 コネクタ (U31G2_E3) と PCI Express 3.0 x1 第1スロット (PCIEX1_1) は排他利用です。
- ** 28レーンCPU/16レーンCPUを取り付けた場合、PCI Express 3.0 x4 第1スロット (PCIEX4_1) と PCI Express 3.0 x16 第3スロット (PCIEX16_3) は排他利用となります。
- *** PCI Express 3.0 x4 第2スロット (PCIEX4_2) と SATA6Gb/sポート (SATA6G_5~8) は排他利用です。

マニュアルの表記例 (ASUS PRIME X299-Aの場合)

Core X対応マザーボードは、マザーボードのマニュアルをよく確認して組み立てするようにしましょう。

一意的なソリューション ID: #1245

製作者: k.kogawa

最終更新: 2017-11-10 17:49